

県外上流域（山梨県）における水源環境保全・再生施策の普及・啓発 結果概要

平成26年5月31日に開催した「相模川水系県外上流域対策の推進のための流域関係団体による共同普及啓発活動」の内容は次のとおりでした。

名 称	相模川水系県外上流域対策の推進のための流域関係団体による共同普及啓発活動
出席者	県民会議委員 倉橋 満知子、坂井 マスミ、中門 吉松
開催日時	平成26年5月31日（土） 13:00～16:00
開催場所	河口湖ショッピングセンターBELL 1階 セントラルコート（時計台広場）
内 容	<p>1 開催趣旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成24年度からスタートした「第2期かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」の「相模川水系上流域対策の推進」として、相模川水系の県外上流域における森林整備及び生活排水対策を、山梨・神奈川両県の共同事業として実施している。 ○ 共同事業の効果をより着実なものとするためには、流域で生活する市民による生活排水を極力汚さないようにするための行動が欠かせないことから、共同事業と並行して、桂川・相模川流域の水源環境を守ることの重要性について、流域関係団体による共同した普及啓発活動を行う。 <p>2 開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ○ 各種広報資料の配布 ○ 水源環境保全・再生施策に係る共同事業を紹介したパネル展示 <p>3 開催効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 従来の神奈川県内(横浜市、小田原市等)での県民フォーラムと異なり、山梨県内という、相模川水系の県外上流域において普及啓発を展開することにより、上流域で生活する住民に対して、水源環境保全・再生施策に係る共同事業を広く周知するとともに、水源環境を守ることの重要性や必要性をPRすることができた。 ○ 県民会議委員等が来場者に対して、直接コミュニケーションを図りながら、各種広報資料を配布することができた。 <p>4 各種広報資料の配布数 500枚</p>



(来場者とのコミュニケーションの様子)



(各種資料の配架、パネル展示)



(しずくちゃんによる呼び込み)